

平成21年10月9日

各位

会社名 株式会社マネーパートナーズグループ
 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
 (コード 8732 大証ヘラクレス)
 問合せ先 取締役CFO 中西 典彦
 (TEL. 03-4540-3804)

平成21年9月次 月次概況(速報)のお知らせ

平成21年9月次の当社グループの月次概況(連結ベース)を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び外国為替取引預り証拠金は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成20年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業収益 (単位:百万円)	608	477	591	494	431	544	690	682	1,173	1,756	885	945
外国為替取引高 (単位:百万通貨単位)	34,255	23,269	30,080	26,516	31,238	43,143	47,888	47,080	72,079	91,750	50,920	51,162
顧客口座数 (単位:口座)	43,967	45,731	47,948	(注3) 49,092	53,559	57,858	60,183	62,190	65,463	70,603	74,337	79,569
外国為替取引預り証拠金 (単位:百万円)	25,123	25,942	24,061	25,009	25,209	27,004	27,953	28,739	27,463	21,324	26,729	31,478

年 月	平成21年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業収益 (単位:百万円)	1,073	1,029	1,064	851	782	874	923	813	656			
外国為替取引高 (単位:百万通貨単位)	65,379	65,376	71,623	62,545	57,906	59,165	63,775	58,187	62,076			
顧客口座数 (単位:口座)	84,100	88,675	92,763	96,660	99,811	104,065	107,250	110,222	113,275			
外国為替取引預り証拠金 (単位:百万円)	25,519	22,605	22,453	23,369	23,798	24,198	24,524	26,124	27,295			

- (注) 1. 外国為替取引高は、顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであり、円換算は行っていません。
 2. 顧客口座数及び外国為替取引預り証拠金は、それぞれ月末時点の口座数及び残高であります。
 3. 平成20年4月より、今後取引再開の見込みの無い口座の解約処理を実施しており、初回運用である平成20年4月次は559口座がこれに該当し減少しております。
 4. 平成20年5月より代用有価証券の取扱いサービスを開始し、外国為替証拠金取引に使用できる代用有価証券の預り残高が発生しておりますが、現時点では外国為替取引預り証拠金の残高と比べ重要性が小さいため記載を省略しております。
 5. 平成20年6月より外国為替証拠金取引システムのホワイトラベル提供に伴う実績数値が発生しており、当該数値を以下のとおり取り扱っております。

- (1) 営業収益 : ホワイトラベル提供に伴うトレーディング収益を含めて表示しております。なお、当該収益の会計処理は、当社グループ会社をカウンターパーティとする外国為替取引に係るトレーディング収益を営業収益として全額計上した上で、当社グループ会社からホワイトラベル提供先に対して支払うべき外国為替取引に係る手数料を販売費・一般管理費に計上する方法によっております。なお、ホワイトラベル提供に伴うトレーディング収益と当社グループ顧客との外国為替証拠金取引に伴うトレーディング収益を区分することができないためこれらを区分していません。
- (2) 外国為替取引高 : ホワイトラベル提供に伴い発生する当社グループ会社をカバー取引先とする外国為替取引を含めて表示しております。なお、当該取引高は提供先の重要情報に該当するため区分して表示していません。

- (3) 顧客口座数 : ホワイトトラベル提供に伴う口座数は含まれておりません。
- (4) 外国為替取引預り証拠金 : ホワイトトラベル提供に伴い発生する当社グループ会社がカバー取引先として受け入れる預り証拠金を含めて表示しております。なお、当該金額は提供先の重要情報に該当するため区分して表示しておりません。
6. 平成21年7月より株式会社大阪証券取引所の開設する取引所外国為替証拠金取引（愛称「大証FX」）のマーケットメイカーとしての業務を開始しており、大証FXにおける取引高及びこれに伴うトレーディング収益はそれぞれ「外国為替取引高」及び「営業収益」に含めて表示しております。

< 9月次の概況 >

9月の外国為替市場は、各通貨ペアとも前月から更に変動率が低下した一方、米ドル/円についてはドル安円高が進行し平成21年2月以来の90円割れとなり、一時1ドル88円台の安値をつけました。この結果、外国為替取引高は、米ドル/円以外の通貨ペアにおいては減少した一方、米ドル/円の取引高が大きく増加し、全体では前月比6%強増加の62,076百万通貨単位となりました。しかしながら、営業収益は、相対的に収益性の低い通貨ペアである米ドル/円の割合が大きく増加する等の特殊要因もあり656百万円にとどまりました。また、顧客基盤については、顧客口座数は、前月比3,053口座増加の113,275口座と前月並みの増加となった一方、外国為替取引預り証拠金は、顧客の主要外貨のロングポジション（買建の建玉）の高止まり等により前月比1,170百万円増加の27,295百万円となりました。

以 上